

## 第46回黒潮旗武道大会【柔道の部】実施要項（案）

1. 主催 学校法人東海大学
2. 主管 東海大学体育学部武道学科、スポーツプロモーションセンター、東海大学附属静岡翔洋高等学校
3. 協力 スポーツ庁、日本武道館、静岡県柔道協会、静岡市柔道連盟、
4. 期 日 2022年12月18日(日)
  - (1) 女子団体の部 開式 9時(開場 7時15分) 試合 9時30分～11時30分
  - (2) 男子団体の部 開式 12時(開場 10時30分) 試合12時30分～17時30分

\*待機場所、更衣室、アップ会場は、大会事務局より別途連絡をする。  
\*女子団体の部と男子団体の部は、完全入替制で行う。  
【男子選手は、11:30まで、本会場には入場できない。】
5. 監督・審判会議 日 時：2022年12月18日(日) 女子監督 午前 8時20分より  
男子監督 午前11時20分より  
会 場：東海大学附属静岡翔洋高等学校3階翔洋ホール(アリーナ前)
6. 審判員 審判員は、主催者より委嘱された審判員が行なう。
7. 会 場 東海大学附属静岡翔洋高等学校 [3階アリーナ] (静岡県静岡市清水区折戸3-20-1)
8. 練習会場 (1) 日 時：12月18日(日) 女子7時30分～9時00分・男子11時30分～  
(2) 会 場：東海大学附属静岡翔洋高等学校1階柔道場及び本会場アップ場  
\*練習会場及び時間は、大会本部より別途お知らせいたします。
9. 参加資格 (1) 出場チームは、今年度の全日本柔道連盟登録をしている者(団体)であり、チーム編成は男子団体の部は監督1名、選手7名の計8名、女子団体の部は監督1名、選手5名の計6名とする(各部とも2名が補欠)。  
(2) 参加高校は、主催者から推薦する。  
(3) 2022年4月以降、当該高校の在籍者であり、1年生または2年生。  
(4) 大会には、選手本人の出場・参加意思を確認し、直近7日の検温及び健康状態調査(健康状況チェックシート及び参加同意書)を行い、同意書に署名をして大会当日に受付へ提出する。
10. 競技規程 (1) 国際柔道連盟試合審判規定で行い、細目及び相手の両袖を持った状態からの投げ技(背負投、大外刈など)については審判・監督会議で申し合わせる。  
(2) 試合時間は、3分とする。ただし、男女決勝は、4分とする。  
(3) 優勢勝ちの判定基準は、「技有」以上または「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技有)がない場合、「指導」差が2以上あった場合に「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が1の場合には「引分」とする。
11. 試合方法 (1) 試合方法は、男子5名・女子3名の点取り戦とする。  
(2) 試合の選手配列は体重順とし、各チームの出場する者のうち軽量者から順番に配列する。一度退いた選手も再出場できる。  
(3) オーダーは、対戦校が決定後5分以内に大会本部受付へ提出する。5分経過後は自動的に前回戦のオーダーとする。各チームの初戦オーダーは、当日受付時に提出する。  
(4) 男女各チームによるトーナメントまたは、リーグ戦を行なう。(参加団体数による)  
(5) トーナメント方式の勝敗は、次の方法によって決定する。  
ア) チーム間における勝ち数による。  
イ) ア)において同等の場合は、勝ちの内容により決定する。  
ウ) イ)において同等の場合は、1名による代表戦で決定する。  
(6) 代表戦は任意の選手とし、優勢勝ちの判定基準は「技有」または「僅差」以上とする。代表戦は3分間の本戦を行い、得点差が無い場合は旗判定により勝敗を決する。  
(7) リーグ戦の勝敗は、引き分けを含む、リーグ戦結果が同等の場合は、上記代表選を同様に進行。詳細について、大会審判会議及び全国高校総体柔道競技団体戦の審判規定に準ずる。
12. 組み合わせ 主催者にて行なう。
13. ゼッケン 柔道衣にゼッケンを縫い付けること。付けていない選手は出場できない。
14. 選手計量 選手の計量は行なわない。選手配列の体重順は各チームの申告によるものとする。
15. 表 彰 (1) 優勝、準優勝、3位(2チーム)を表彰する。  
(2) 優秀選手は優勝チーム2名、準優勝1名、3位チーム1名ずつの優秀選手を表彰する。

16. 申込方法
- (1) 申込方法：出場校及び出場選手の申し込みは、Web 申請を行う。
  - (2) 申込先：主催者から送付された本大会「参加校案内・登録マニュアル」をご確認ください。
  - (3) 申込期間：【WEB 登録：2022年10月14日(金)～10月31日(月)24時まで】
  - (4) 参加費：下記の銀行口座へ2022年10月21日(金)までに振込む。  
男子団体の部：1チーム 9,000円、女子団体の部：1チーム 6,000円  
【振込先】横浜銀行(0138) 東海大学駅前支店(663)  
【種別】普通預金 [口座番号] 133707  
【口座名義人】学 東海大学 ガク トウカイダイガク  
※振込の際、振込名義(学校名)の頭に必ず「04」と付ける。  
(例)「東海大学付属高校」の場合「04トウカイダイガクフゾクコウコウ」
  - (5) 選手変更：①参加申込後、登録選手が負傷・病気等やむを得ない事情により出場できない場合、選手を変更することができる。  
②選手変更は、12月12日(月)12:00までに「選手変更届」を記入のうえ、大会事務局まで提出する。  
③変更された選手は、監督会議にて発表する。
17. 安全対策
- (1) 主催者は、指定救急病院を手配する。試合場では救急処置を施すが、それ以上の責任は負わない。参加する学校は、大会出場選手に対する保険等(JSC 災害救済給付、スポーツ安全保険など)を加入または利用する。また大会当日は、出場選手は必ず保険証(コピー不可)を持参する。
  - (2) 「開催に伴う感染症対策」ほか、別紙に定めるガイドラインを遵守できる者のみ参加を許可する
  - (3) 脳震盪対応について選手及び指導者は、下記事項を遵守する。  
①大会前1ヶ月以内に脳震盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け、出場の許可を得る。  
②大会中、脳震盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することを認めない(なお、至急専門医の精査を受ける)。練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得る。  
③上記に該当する選手がいた場合、指導者は大会事務局に書面により事故報告書を提出する。
  - (4) 皮膚真菌症(トングランス感染症)について、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができないこともある。
18. 保 険
- (1) 本大会における傷害保険は、各学校において保険等(JSC 災害救済給付、スポーツ安全保険など)を加入または利用する。
  - (2) 本大会における怪我等に関しては、応急的な一時処置は主催者側で行うが、それ以上の責任は負わない。
  - (3) 保険証を必ず持参すること。
19. 応援観戦
- (1) 1チームにつき5名まで帯同・応援者の入場を認める。  
※別紙、応援・観戦者リスト、健康状況チェックシート及び参加同意書等提出書類を大会当時受付にご提出ください。
  - (2) 感染症対策を徹底する。
  - (3) 大会実行委員会より指定された場所で応援を行うこと。
20. その 他
- (1) 「新型コロナウイルス感染症対策と柔道練習・試合再開の指針(Ver.6)(試合上の留意点)」全日本柔道連盟発行を遵守し参加する。ガイドラインを遵守できないものが参加者(監督、選手)にいた場合には試合への参加を認めず、主催者は会場からの退場を申し出ることがある。
  - (2) 大会期間中の貴重品は、各チームで責任をもって管理する。破損・盗難等の責任は負わない。
  - (3) 大会中止について  
①新型コロナウイルス感染症等も含み、主催者側が実施不可と判断した場合は、大会当日であっても中止となる場合がある。  
②静岡県に緊急事態宣言または、まん延防止等重点措置が発令された場合は、中止とする。また、静岡県柔道連盟主催大会(11月)が開催されない場合も中止とする。  
③静岡市の医療体制が逼迫している場合は、中止とする。  
④参加校数が試合運営上、支障をきたす場合は、中止とする。

2 1. 参加における個人情報及び肖像権に関わる取り扱いについて大会実行委員会は、大会参加申込書等で取得される個人情報及び肖像権の取り扱いに関して下記のとおり対応する。

## 記

### 1 参加申込書に記載された個人情報の取り扱い

- ① 大会プログラムに掲載される。
- ② 競技会場内でアナウンス等により紹介される場合がある。
- ③ 競技会場内外の掲示板等に掲載されることがある。
- ④ 組み合わせ等の内容が大会関連ホームページに掲載されることがある。
- ⑤ 氏名・学校名・学年については、報道の正確性を期するため、大会開催前に報道機関に提供する場合がある。

### 2 競技結果(記録)等の取り扱い

- ① 大会事務局が作成する大会結果を大会関係ホームページ等で公開する。
- ② 主催者に認められた報道機関等により、新聞・雑誌及び大会関連ホームページ等で公開される場合がある。
- ③ 大会プログラム掲載の個人情報とともに、主催者が作成する大会報告書に掲載される。
- ④ 優勝及び上位入賞結果(記録)等は、次年度以降の大会プログラムに掲載される場合がある。

### 3 肖像権に関する取り扱い

- ① 主催者に認められた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び大会関連ホームページ等で公開されることがある。
- ② 主催者に認められた報道機関等が撮影した映像が中継または録画放映及びインターネットにより配信される場合がある。また、DVD等に編集され、配付される場合がある。
- ③ 大会時に撮影する映像(ケアシステム等)を審判員及び指導者の技術向上のための研修会資料として使用する場合がある。

### 4 実行委員会としての対応について

- ① 取得した個人情報を上記利用目的以外に使用することはない。
- ② 参加申込書の提出により、上記取り扱いに承諾したものとして対応する。
- ③ 大会役員、競技役員、運営役員、その他各種委員や補助員、実行委員会と大会に関する契約をしている者、大会運営関係者及び観客の皆様については、上記取り扱いに承諾したものとして対応する。

2 2. 大会事務局 東海大学スポーツプロモーションセンター

〒259-1292 神奈川県平塚市北金目4-1-1

Tel: 0463-58-1211 (代表) E-Mail: spc-event@tsc.u-tokai.ac.jp

◇大会の詳細についてのお問合せ先

東海大学静岡翔洋高等学校 北田 晃三 Tel: 054-334-0726